

皆さん、こんにちは！

千代田NEWS Vol.40は北海道営業部よりお届け致します。
千代田化成の良さをPRするにはどうしたら良いのだろうか？
「言葉で伝えるには限界があるし...」
「内容を詰め込み過ぎててもよくないかな...」
と、色々と試行錯誤をしておりますが、今回は千代田化成の特長紹介の一例を、実際にやっている講習会形式でお伝えします！

では、千代田化成の商品紹介をさせていただきます！

今回は、追肥の代表肥料3つと千代田化成の特長を、
溶けの良さと**pHの変化**に着目して、一緒に実験したいと思います。

できれば、受講者さんにも実験作業に参加してもらい、
実験した内容は、右のような空欄の表に皆さんで記入を
してもらいます。
その方が、「聞いた内容」ではなく「感じた内容」により
近くなると思いますので！

	千代田化成	尿素	硫安	硝酸カルシウム
水への溶け方				
水に溶けた時のpH				
酸性水に溶けた時のpH				
肥料の特長				

<準備>

- ・ペットボトル4本
- ・小さめの透明容器4本 (またはペットボトル)
- ・pH指示薬
- ・卓上レモン汁
- ・尿素、硫安、硝酸カルシウム、千代田化成
(容器に入れておくと作業がスムーズにできます)

※肥料と水の量は、溶かした時に「これで約〇〇倍液肥」と話せる量にすると良いです。

それでは、最初に「水への溶け方」を見てみましょう。
何人かに協力してもらい、せーの、で水に入れてもらいます。



⇒入れたら3~4分静置

自然に溶けた時に
それぞれの肥料が
どんな動きをするか
見てもらいましょう。



◇結果◇ それぞれ追肥の代表格ですから、どの肥料もよく溶けました！
千代田化成は、空気を含んでいるポーラス状なので上下に動きます。



では次に、「水に溶けた時のpH」を見てみましょう！
先ほど肥料を溶かした水に、
pH指示薬を入れて変化を見ましょう。

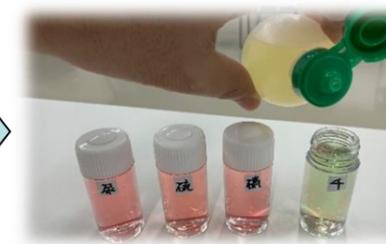
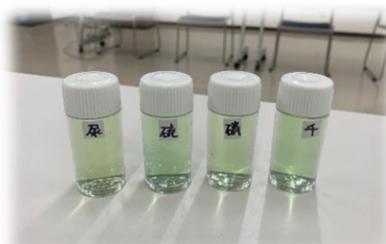
(使用する水道水のpHが中性に近いことを確認しておきましょう。
水道水の水質基準はpH5.8~8.6、平均pH約7.5だそうです。)



◇結果◇ 尿素、硫安、硝酸カルシウム、千代田化成は、全てほぼ中性の緑色になりました！
(使用する肥料によっては微妙に色が変わる場合もあります)
今回は、実際に測ってみると、どの液体もpH約6.8付近でした。

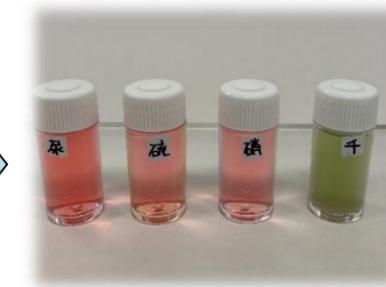
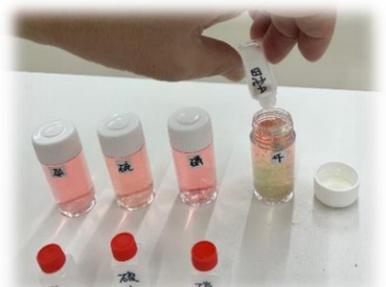
あれ？どの追肥の肥料も「**良く溶ける**」し、「pHは**ほぼ中性**」ですね。
千代田化成の良さを伝えるはずだったのですが...
では最後に、「酸性水に溶けた時のpH」を見てみましょう。

小さめの透明容器(またはペットボトル)に水を入れ、pH指示薬を色がしっかりと
分かる程度に入れます。そこにレモン汁を2~3滴入れます。



※レモン汁を入れ過ぎると、
この後の結果に影響が出るので
ご注意ください。
(レモン汁を入れた水は、
この時pH3.5くらいでした。)

酸性になった水に、それぞれの肥料を加えると...



	千代田化成	尿素	硫安	硝酸カルシウム
水への溶け方	◎	◎	◎	◎
水に溶けた時のpH	ほぼ中性	ほぼ中性	ほぼ中性	ほぼ中性
酸性水に溶けた時のpH	ほぼ中性	酸性のまま	酸性のまま	酸性のまま
肥料の特長	N・P・Kが供給される 中性に近づくと、 微量要素も吸収され やすくなる、など	チッソの補給	チッソの補給	NH(硝態態N)の供給 水溶性Caの補給

◇結果◇ 千代田化成を入れた酸性水だけ、緑色に戻りました！



良く溶ける、pHがほぼ中性の肥料は色々ありますが、
千代田化成は、良く溶けて、中性に近づけられる肥料

なんですね！

追肥をあげる時期の土壌pHはどのくらいになっているでしょうか？
pHが中性に近い状態だと、どんな良いことが想像できますでしょうか？
微量元素を含めた肥料成分の効きが良くなると思いませんか。
微生物の活性も上がると思いませんか。 などなどPRしましょう！

編集者より

この効果は、肥料が効いている間だけの現象なので、
土づくりのpH調整、土改材はしっかりと施用をお願い致します！